

◎コロナ禍における新卒就活生の動向について学ぶオンラインセミナー

新卒者採用活動中の経営者・採用担当者みなさまへ

コロナ禍における新卒就活生の動向について学ぶ —筑波大学生の就職活動をケースとして—

講師：筑波大学前ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター長
五十嵐浩也教授

筑波大学前ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター長、大学執行役員、教授（芸術系）。XEROX Palo Alto研究所等を経て筑波大学教授へ。筑波大学のダイバーシティ推進とキャリア支援を統括する。アントレプレナー教育担当。

2021年7月7日(水)14:00~15:00、聴講料：無料

オンラインセミナー(60分)、定員20名(先着順)

新型コロナウイルスの影響により、これまで「通常」と考えられてきた様々な行動様式が一変しています。特に、わが国で慣例とされていた「新卒一括採用」について、3月1日の企業の広報活動開始時期に数万人の学生および採用担当者が一つの会場に集い、就職・採用活動を行う「慣例」について変革が促されています。これまでの「慣例」が崩れていく一方で、学生と企業とのミスマッチをなくし、学生が真に希望する就職先に辿り着く、企業としても求める人材に出会う、このような「新しい就職・採用活動」を模索することが求められています。

「新しい就職・採用活動」を模索する上で、まずはコロナ禍における大学生の就職活動の実際について、大学のキャリア支援を担当されている方からお話を頂き、現状把握に努めるべく、オンラインセミナーを企画致しました。講師を、筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター 五十嵐浩也前センター長（特命教授）にお務め頂き、卒業年次を迎えた学生の就職活動の現状についてお話を頂きます。五十嵐教授からのご講演終了後、参加のみなさまとの質疑応答、情報交換のお時間も予定しております。

筑波大学生の現在の就職活動について学べる貴重な機会と存じますので、ご参加をお待ちしております。

主な研修内容：

- ① コロナ禍で新卒者の就職動向はどのように変わったのか。
- ② 就職活動の“主戦場”はオンラインに。学生が求めている情報とは何か。
- ③ 筑波大学生の就職活動の現状はどのようになっているのか。
- ④ 新卒者採用・就職活動に共通すること。採用・就職活動への示唆。

オンラインセミナーの受講方法：

【入カフォーム(google forms)から必要事項を送信願います】

- ① 「お申込みフォーム(google forms)」にアクセス頂き必要事項を送信下さい。
「お申し込フォーム」のURLはコチラ
<https://forms.gle/cXmB7x5BPUJqfbkM6>
- ② ご入力、ご指定頂きましたメールアドレスに、オンラインセミナーで使用致しますZoomのURL、ID、パスワードをお送り申し上げます。

3 本件担当

一般社団法人茨城県経営者協会 事務局(後藤)

TEL 029-221-5301 FAX 029-224-1109 E-mail gotou@ikk.or.jp

〒310-0801 茨城県水戸市桜川2-2-35 11階



QRコード